



近畿地方整備局	配布日時	平成30年10月26日 14時00分
資料配布		

件名	「近畿歴史まちづくりサミット in 湯浅」の開催 ～行政トップ・有識者らによる歴史まちづくりのサミットを行います～
----	---

概要	<p>「近畿歴史まちづくりサミット in 湯浅」を、醤油醸造の発祥地である和歌山県の湯浅町において開催します！</p> <p>◆日時・場所 平成30年11月24日(土) 13:00～15:00 湯浅町庁舎3階 なぎホール ※午前中、別途まち歩きツアーを開催。</p> <p>◆基調講演「歴史まちづくりによる観光振興の展望」 里中 満智子 氏 (漫画家・大阪芸術大学教授)</p> <p>◆パネルディスカッション 「歴史的なまちなみで日本ならではの体験を」 コーディネーター：脇浜 紀子 氏 (京都産業大学教授) パネラー：里中 満智子 氏 (前掲) 足立 基浩 氏 (和歌山大学 副学長) 木下 健治 氏 (大和ハウス(株) 常務執行役員) 上山 章善 氏 (和歌山県湯浅町長)</p> <p>◆歴史まちづくりカードお披露目 本サミット当日に配付を開始する「歴史まちづくりカード」のお披露目を行います！(詳細は別途プレスリリース予定)</p> <p>◆三都市対談 行政トップらによる意見交換 出演者：狭間 恵三子 氏 (大阪府 堺市 副市長) 安田 守 氏 (京都府 向日市 市長) 上山 章善 氏 (前掲)</p> <p>※報道関係者の方へ</p> <ul style="list-style-type: none">取材については会場準備の関係上、事前申込みにご協力をお願い致します。詳細は別紙2「取材要領」をご参照ください。会場への行き方については、別紙1をご覧ください。取材中は自社腕章を必ず着用願います。進行状況等により、時刻変更する場合があります。
----	---

取扱い	
-----	--

配布場所	近畿建設記者クラブ、大手前記者クラブ
------	--------------------

問合せ先	近畿地方整備局建政部 計画管理課 課長 <small>いしかわ ゆうき</small> 石川 雄基、課長補佐 <small>おおぎり あつひこ</small> 大桐 敦彦 (直 通) 06-6942-1051
------	--

平成30年10月26日
近畿地方整備局

近畿歴史まちづくりサミット in 湯浅の開催について

今般、近畿地方整備局は、和歌山県湯浅町の全面的な協力を得て、歴史的風致維持向上計画の認定を受けた歴史まちづくり先進都市の首長等をお招きし、11月24日(土)に「近畿歴史まちづくりサミット in 湯浅」を開催することとなりましたのでお知らせいたします。

1 開催概要

- (1)日時 平成30年11月24日(土)
13:00～15:00
- (2)場所 湯浅町庁舎 3階 なぎホール
(和歌山県有田郡湯浅町青木668番地1)
- (3)定員 350名
- (4)参加費 無料
- (5)主催 湯浅町、近畿地方整備局

2 プログラム(詳細は別紙1を参照)

- 13:00 開会
- 13:15 基調講演「歴史まちづくりによる観光振興の展望」
里中 満智子 氏 (マンガ家、大阪芸術大学 教授)
- 13:40 パネルディスカッション
「歴史的なまちなみで日本ならではの体験を」
- 14:30 歴史まちづくりカードお披露目
- 14:35 三都市対談
- 15:00 閉会

※午前中、湯浅町のまち歩きを行うオプションルツアーを別途実施。

【お問合せ先】

- 近畿地方整備局 建政部 計画管理課 直通 06-6942-1051
課長 石川 雄基、課長補佐 大桐 敦彦

(別添資料)

- ・ 別紙1 近畿歴史まちづくりサミット in 湯浅 開催案内チラシ
- ・ 別紙2 取材要領、取材申込書

近畿歴史まちづくりサミット in 湯浅

湯浅町を事例にした自立した歴史的・文化的資源を活用したまちづくりや
政府と連携した基盤整備財源の活用方法など、
持続可能な歴史まちづくりの取り組みについて、
多方面でご活躍の方々と意見を交換するサミットを実施します。

※写真は無電柱化した場合のイメージ

11月24日(土) 13:00-15:00 (12:00開場)

会場

湯浅町庁舎 3階 なぎホール

和歌山県有田郡湯浅町青木668番地1

定員 350名

基調講演

13:15-

「歴史まちづくりによる観光振興の展望」

講師

里中 満智子 氏 [マンガ家 大阪芸術大学 教授]



◎ パネルディスカッション 13:40- 「歴史的なまちなみで日本ならではの体験を」

【コーディネーター

】 パネラー



脇浜 紀子氏

京都産業大学 現代社会学部
現代社会学科 教授



里中 満智子氏

マンガ家 大阪芸術大学 教授



足立 基浩氏

和歌山大学 副学長



木下 健治氏

大和ハウス工業株式会社



上山 章善氏

湯浅町長

パネラー プロフィール

里中 満智子 (さとなか・まちこ)

大阪市出身。高校2年の時「ピアの肖像」で第1回講談社新人漫画賞受賞、その後プロ活動に入る。代表作に「あした輝く」「アリエスの乙女たち」「海のオーロラ」「あすなろ坂」「狩人の星座」「天上の虹」など。2006年に全作品及び文化活動に対し文部科学大臣賞受賞、2010年文化庁長官表彰受賞、2013年度「マンガ古典文学古事記」古事記出版大賞太安万賞受賞、2014年外務大臣表彰受賞、2018年文化庁創立50周年記念表彰受賞。公益財団法人日本漫画家協会常務理事長 / 一社 マンガジャパン代表 / NPOアジアマンガサミット運営本部代表等。

足立 基浩 (あだち・もとひろ)

1968年8月生まれ。東京出身。慶應義塾大学経済学部卒業後、新聞社記者を経て、ロンドン大学 SOAS 校ディプロマ、ケンブリッジ大学土地経済学研究科修士号 (MPhil) をへて2001年にケンブリッジ大学大学院土地経済学研究科にて博士号 (Ph.D) を取得。2015年経済学部長を経て、現在は和歌山大学副学長、経済学部教授。地域再生とまちづくり・都市再生に関する研究が専門。主な出版物は「シャッター通り再生計画 (ミネルヴァ書房) 2010年」で、2012年不動産協会賞を受賞。国土交通省「まちづくり活動の担い手のあり方検討会、2016年」座長。経済産業省「人材育成委員会 (2018年)」委員。日本商工会議所「補助金に頼らないまちづくりタスクフォース (2018年)」座長。内閣府「中心市街地活性化推進委員会 (2013年)」委員。

木下 健治 (きのした・けんじ)

1957年生まれ。関西学院大学法学部法律学科を卒業後、1980年4月に大和ハウス工業株式会社に入社。本店建築事業部長などを歴任し、現在は常務執行役員本店長。2014年11月、大阪城パークマネジメント株式会社の代表取締役役に就任 (兼務) し、大阪城内の歴史的建造物の管理や、旧第四師団司令部庁舎を活用した複合施設 MIRAIZAOSAKA-JO 等による魅力向上業務に取り組んでいる。

上山 章善 (うえやま・あきよし)

1939年3月26日生まれ。湯浅町教育長就任 (1995年4月)、湯浅町助役就任 (1999年2月1日)、2008年9月19日 湯浅町長就任 (現在3期目)。和歌山県軟式野球連盟副会長 (有田支部長)、有田郡町村会 副会長、和歌山県立耐久高等学校定時制教育振興会会長を務める。

◎ 歴史まちづくりカード お披露目

◎ 三都市対談 14:35-

堺市、向日市、湯浅町の
行政トップによるトークセッション



狭間 恵三子氏

大阪府 堺市 副市長



安田 守氏

京都府 向日市長



上山 章善氏

湯浅町長

コーディネーター プロフィール

脇浜 紀子 (わきはま・のりこ)

YTV アナウンサーとして、「ズームイン! 朝!!」の全国ネットキャスター、「ミヤネ屋」のレポーターなど、25年間にわたり報道・情報番組等を担当。在職中の2000年に南カリフォルニア大学でコミュニケーション・マネジメントの修士号を、2010年に大阪大学大学院国際公共政策研究科で博士号を取得。2016年末で、読売テレビを早期退職し、2017年4月より現職。主な研究分野は地域情報と地域メディア。著書に、「テレビ局がつぶれる日」(2001年、東洋経済新報社)、「ローカルテレビの再構築～地域情報発信力強化の視点から」(2015年、日本評論社)。

主催：湯浅町、国土交通省近畿地方整備局 / 後援：日本政府観光局、和歌山県、和歌山県教育委員会、湯浅町教育委員会、和歌山県商工会連合会、湯浅町商工会、日本醤油協会、全国醤油工業協同組合連合会、和歌山県醤油工業協同組合連合会、読売新聞社 / 協力：中紀バス、湯浅観光まちづくり推進機構、近畿建設協会 ※順不同

【お問い合わせ】

近畿地方整備局 建設部計画管理課 計画・景観係 〒540-8586 大阪府大阪市中央区大手前1-5-44 TEL: 06-6942-1141 FAX: 06-6942-3912 E-mail: kkr-rekimachi@ml.mlit.go.jp
湯浅町役場 地方創生ブランド戦略推進課 歴史文化係 〒643-0002 和歌山県有田郡湯浅町青木668-1 TEL: 0737-64-1128 FAX: 0737-63-3791 E-mail: rekishibunaka@town.yuasa.lg.jp

近畿歴史まちづくりサミット in 湯浅

オプションツアー

美味しい体験

湯浅まちごと醤油博物館

まち歩きガイドとめぐる

醤油味めぐり

歴まちサミットVer.
(短縮版)

湯浅美味しいもん蔵
集合・解散

選べるツアー開始時間4回!

(A) 9:40~

(B) 10:10~

(B)は行政
関係者のみ

(C) 10:30~

(D) 11:10~

(所要時間45分)

各回定員25名様(先着順)



まちが丸ごと博物館でレストラン?
日本初の、おいしい博物館。
まち歩きガイドの案内で、
見て、歩いて、味わって!

※写真は無電柱化した場合のイメージ

平成30年11月24日(土)

サミット当日のみの
限定開催

集合場所のご案内



シャトルバス時刻表

湯浅駅 発	ツアー 集合場所 着	ツアー 集合場所 発	サミット 会場 着
9:20	9:30	11:50	12:00
10:00	10:10	12:10	12:20
10:20	10:30	12:30	12:40
10:40	10:50	12:50	13:00
11:00	11:10		
11:20	11:30		
11:40	11:50		

詳しいツアー内容は裏面でご確認下さい。

湯浅まちごと醤油博物館 歴まちサミット Ver.

湯浅美味しいもん蔵

手作り醤油資料館

岡正



湯浅の新しい観光拠点です。
醤油博物館の入り口になります。

醤油製造の資料やジオラマ、
パネル展示などで醤油の
歴史を学べます。

江戸時代に建てられた町家で、
今は観光案内所兼休憩所として
利用されています。

にしぐら



「太田久助吟製」の蔵。
現在はイベント会場等で
週末を中心に開館しています。

甚風呂



元々は銭湯だった建物で、今は
古民具を中心に展示している
歴史資料館です。

ガイドさんと→

B,Dの場合は→

ガイドさんと→

SNS映えな
撮影ポイントも!

行程

- (A) 湯浅美味しいもん蔵=にしぐら=角長醤油資料館(見学)=岡正(試食)= 湯浅美味しいもん蔵
 (B) (※行政関係者専用) 湯浅美味しいもん蔵=にしぐら=甚風呂(見学)=岡正(試食)= 湯浅美味しいもん蔵
 (C) 湯浅美味しいもん蔵=にしぐら=角長醤油資料館(見学)=岡正(試食)= 湯浅美味しいもん蔵
 (D) 湯浅美味しいもん蔵=にしぐら=甚風呂(見学)=岡正(試食)= 湯浅美味しいもん蔵
 ※ツアー参加者が多数の場合、2グループに分けさせていただきます。
 その際、コースの順番が前後します、ご了承下さい。

「湯浅まちごと醤油博物館」醤油味めぐりは、
湯浅の古いまち並みを[まち歩きガイド]のお話を聴き
ながら散策し、世界的グルメガイド3つ星シェフ監修に
よる会席料理を味わって頂くツアーです。



和食監修

北新地 弧柳(こりゅう)
松尾 慎太郎氏

この中から1品
試食して頂きます。



※お料理の内容は季節に
よって変わります。
※ご試食のお料理は選べ
ません。



和歌山県有田郡湯浅町湯浅 2708-5

- 1階: 湯浅町特産物流通物販センター「もってけ〜」
営業時間 10:00~17:00
2階: 「麻布十番 和処きてら 湯浅店」(日本料理)
営業時間 11:00~14:00/17:30~21:30

電車でお越しの場合 最寄駅: 湯浅 新大阪より JR紀勢本線(きのくに線) 特急くろしおにて最短約1時間30分
※歴史まちづくりサミット当日は、湯浅駅からシャトルバスが出ます

お車でお越しの場合 大阪方面より 阪和自動車道 有田ICより約5分/湯浅御坊道路 湯浅ICより約5分
白浜方面より 湯浅御坊道路 広川ICより約10分

お申込・お問い合わせは **中紀バス観光社** TEL: 0738-24-1110
年中無休 9:00~18:30 (土日祝 18:00 まで)

取 材 要 領

1. 申込について

当日取材を希望される方は、近畿地方整備局 建政部 計画管理課まで F A X
にて申込をお願いします。

<申込時の注意事項>

(1) 申込〆切 (11月21日 (水) 17時00分)

○申込先 (F A X 番号): 06-6942-3912

○担当: 近畿地方整備局 建政部 計画管理課長 石川

直通: 06-6942-1051

(2) 別紙様式に以下の事項を記載してください。

- ① 所属クラブ名
- ② 会社名及び部署名
- ③ 取材者の役職・氏名 (代表者)、取材人数
- ④ カメラ・テレビ撮影の有無
- ⑤ 連絡先 (代表者)

2. 各取材場所での留意事項について

<受付場所について>

- ・ 受付場所: 湯浅町庁舎 3階 なぎホール 入口前
- ・ 受付時間: 12:00~12:45

<撮影場所について>

- ・ 撮影場所: 当日スタッフより説明します。

<注意事項>

- ・ 撮影場所への誘導等は、職員の指示に従って下さい。
- ・ 取材中は自社腕章を必ず着用願います。

取 材 申 込 書
(F A X 送 付 用)

近畿地方整備局 建政部 計画管理課 宛
F A X 番 号 : 0 6 - 6 9 4 2 - 3 9 1 2

取材を希望される場合は、本様式を下記連絡先まで F A X にてお申し込み下さい。
申込の〆切は、1 1 月 2 1 日 (水) 1 7 時 0 0 分 までです。

① 所属クラブ名 (所属するクラブに○を付けて下さい。)

- | | |
|-------------|-------------|
| ・ 国土交通記者クラブ | ・ 近畿建設記者クラブ |
| ・ 大手前記者クラブ | ・ 神戸海運記者クラブ |
| ・ みなと記者クラブ | ・ 神戸民放記者クラブ |
| ・ 神戸経済記者クラブ | ・ おおとり記者会 |
| ・ その他 () | |

② 会社名及び部署名

③ 取材者の役職・氏名、取材人数

○ (代表者) _____
他 _____ 名

④ 撮影の有無

- | | | |
|------------|-----|-------|
| ・ 写真撮影 | < 有 | ・ 無 > |
| ・ テレビカメラ撮影 | < 有 | ・ 無 > |

⑤ 連絡先 (代表者)

電話番号 _____

F A X 番号 _____

上記のとおり、1 1 月 2 4 日 (土) の取材を申し込みます。